

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 11 月 14 日

岡山地方裁判所第 3 民事部

裁判所書記官 田 中 優 樹

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 12 月 4 日 午前 9 時 00 分から 令和 7 年 12 月 11 日 午後 4 時 30 分まで
開札期日 場 所	令和 7 年 12 月 18 日 午前 10 時 00 分 岡山地方裁判所売却場
売却決定 期日 場 所	令和 8 年 1 月 8 日 午前 10 時 00 分 岡山地方裁判所第 3 民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 11 月 14 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	7, 995, 000 6, 396, 000	一括	1, 600, 000	163, 482	0
1	2, 343, 000				
2	5, 652, 000				



物 件 目 録

1 所 在 岡山市東区神崎町

地 番 1869番4

地 目 宅地

地 積 406.44平方メートル

所有者 A

2 所 在 岡山市東区神崎町1869番地4

家屋 番号 1869番4

種 類 居宅

構 造 軽量鉄骨造スレートぶき2階建

床 面 積 1階 83.86平方メートル
2階 60.09平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 物置

構 造 木造スレート葺平家建

床 面 積 約10平方メートル

共有者 B 持分2分の1

共有者 A 持分2分の1



物 件 明 細 書

令和 7年 9月26日

岡山地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 田 中 優 樹

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件共有者らが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

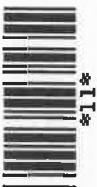
売却対象外の土地(地番1869番1)を通行のため利用している。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません(訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります)。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみが簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。



- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、B I Tのお知らせメニューにも登載されています。



11

物 件 目 録

1 所 在 岡山市東区神崎町

地 番 1869番4

地 目 宅地

地 積 406.44平方メートル

所有者 A

2 所 在 岡山市東区神崎町1869番地4

家屋 番号 1869番4

種 類 居宅

構 造 軽量鉄骨造スレートぶき2階建

床 面 積 1階 83.86平方メートル
2階 60.09平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 物置

構 造 木造スレート葺平家建

床 面 積 約10平方メートル

共有者 B 持分2分の1

共有者 A 持分2分の1



現況調査報告書

第 1 分類		枚目
物件目録		1
土地・建物用		2
関係人の陳述等用		3
執行官の意見用		4
調査経過用		5
第 2 分類		
土地建物位置関係図		6
建物間取図		7、8
写真（1 5 葉）		9～1 3

岡 山 地 方 裁 判 所
執行官 田 野 口 慎

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 岡山市東区神崎町
地 番 1869 番 4
地 目 宅地
地 積 406.44 平方メートル
所有者 A
- 2 所 在 岡山市東区神崎町 1869 番地 4
家屋 番号 1869 番 4
種 類 居宅
構 造 軽量鉄骨造スレートぶき 2 階建
床 面 積 1 階 83.86 平方メートル
2 階 60.09 平方メートル
共有者 B 持分 2 分の 1
共有者 A 持分 2 分の 1



不動産の表示	「物件目録」のとおり			
住居表示	(住居表示未実施)			
土地	物件1			
現況地目	☒ 宅地(物件1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ (物件)			
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐			
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☒ その他の者(B) 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり			
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)			
その他の事項				
建物	物件2			
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる(☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:			
物件目録にない附属建物	☐ ない ☒ ある { 種類:物置 構造:木造スレート葺平家建(未登記) 床面積:約10㎡			
占有者及び占有状況	☒ 建物共有者ら ☐ その他の者 上記の者が本建物を一部動産を残置して空き家の状態で占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり			
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)			
その他の事項				
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある { 地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日			
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり			

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (土地所有者兼建物共有者)	(1) 建物共有者のBは、私の妻です。建物には、今年の3月まで住んでいましたが、現在は空き家になっています。 (2) 物件2建物の南東側にあるカーポートは、一部件外土地（1901-7）上に建っています。これは、件外土地所有者のCがカーポートの南東側の物件1土地の一部を無償で使っている代わりに、私方が件外土地上にカーポートを設置させてもらって、無償で土地を使わせてもらっています。競売で本件物件の所有者が代われば、無償で使わせてもらえるかどうかは分かりません。 (3) 物件1土地の東側の市道から物件1土地に車両で進入するためには、件外土地（1869-1）を通行しなければなりません。件外土地の所有者である株式会社インテックスホールディングスとは、無償で通行させてもらう約束になっていますが、競売により本件物件の所有者が代われば、通行させてもらえるかどうかは分かりません。
■ D (件外土地所有者Cの息子)	(1) 私は件外土地（1901-7）の所有者であるCの息子です。私方がカーポートの南東側の物件1土地の一部をAから無償で使わせてもらう代わりに、件外土地上にAがカーポートを設置して、件外土地を無償で使う約束になっています。競売によって物件の所有者が代われば、そのまま双方が無償で土地を使用できるかどうかは分かりません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

■

- (1) 物件2建物については、関係人の陳述及び現場の状況から、建物共有者らが一部動産を残置して、空き家の状態で占有しており、その他第三者の占有はうかがえない。
- (2) 物件1土地は、その東側で市道（西大寺浜64号線）に接するが、市道から車両で物件1土地へ進入するためには、物件1土地の北側の件外土地（1869-1）を通行しなければならない。
- (3) 物件2建物の南東側のカーポートは、一部件外土地（1901-7）上に設置されている。なお、カーポートの南東側の物件1土地の一部は、件外土地所有者であるCが利用している。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(調査経過用)

調査の経過

調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年 4月30日（水） 15：45－15：55	岡山地方法務局岡山西出張所	公図閲覧、要約書申請
7年 5月 1日（木） 15：30－15：45	物件所在地	物件調査（不在）、求陳述書投函
7年 5月 9日（金） 15：10－15：25	当庁執行官室	Aから電話聴取
7年 5月12日（月） 11：40－12：00	物件所在地	物件調査、写真撮影（外観）
7年 5月14日（水） 9：20－9：30	岡山地方法務局岡山西出張所	履歴事項全部証明書申請
7年 6月 3日（火） 15：40－15：55	当庁執行官室	Aから電話聴取
7年 6月10日（火） 10：00－11：15	物件所在地	物件立入調査（評価人同行）、D及びE（Aの母親）面談、間取確認、写真撮影

(特記事項)

- ☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。
- ☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。
- ☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。
- ☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

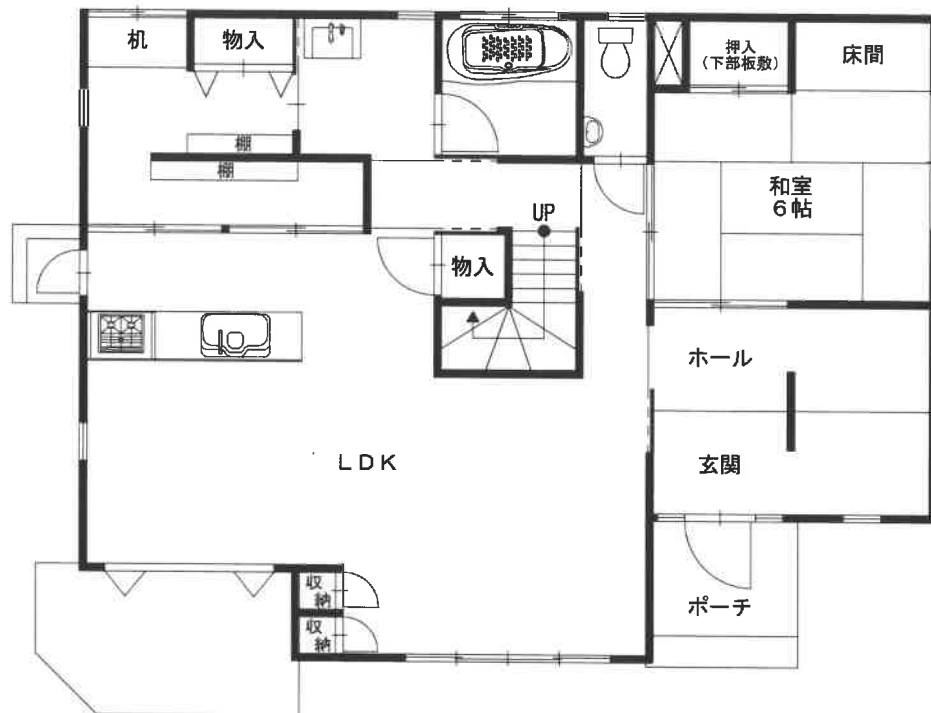
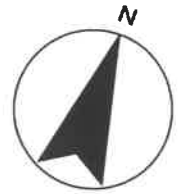
(5 枚目)

土地建物位置關係圖

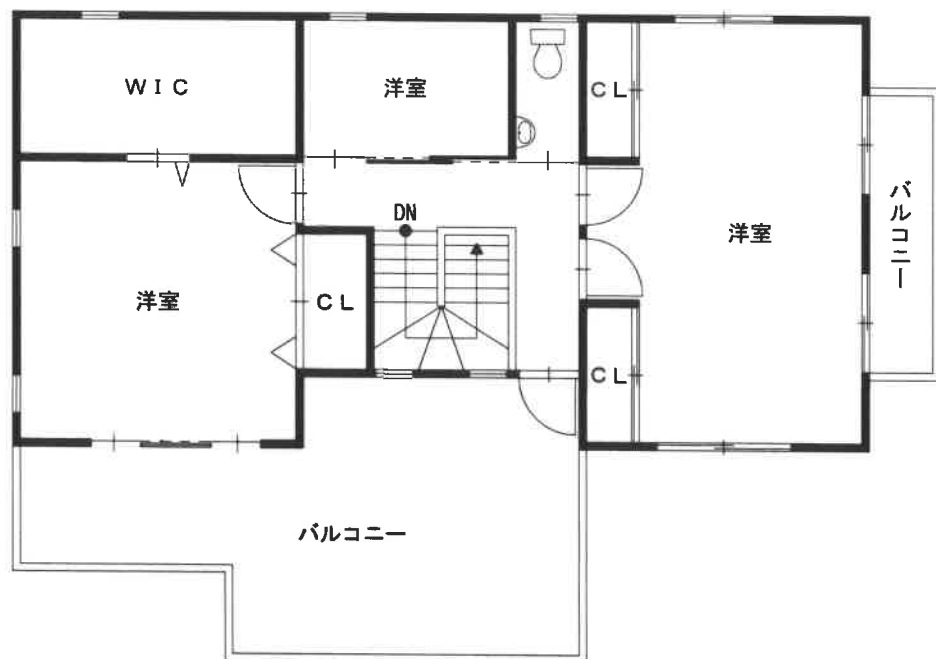


建物間取図

物件2建物



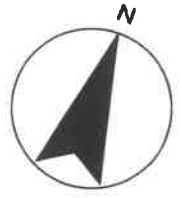
1 階



2 階

建物間取図

物件 2 建物



未登記附属建物



写真1

物件1 土地

物件2 主建物



写真2

物件2 主建物

物件1 土地



写真3

物件1 土地

物件2 主建物

件外土地
(1869-1)

市道



写真4

カーポート

件外土地 (1901-7)



物件1 土地

写真5

物件1 土地

物件2 主建物



写真6

未登記附属建物

物件1 土地

物件2 主建物



写真7（主建物1階リビング）



写真8（主建物1階キッチン）



写真9（主建物1階和室6帖）



写真 1 0 （主建物 1 階北西側家事室）



写真 1 1 （主建物 1 階浴室）



写真 1 2 （主建物 2 階東側洋室）



写真 1 3 （主建物 2 階南西側洋室）



写真 1 4 （主建物 2 階トイレ）



写真 1 5 （未登記附属建物（物置））



評 第 倉競25001 号
令和 7 年 (ケ) 第 22 号
令和 7 年 6 月 10 日 現地調査
令和 7 年 6 月 20 日 評 価

岡山地方裁判所 第 3 民事部 御中

評 価 書

評価人 石井 宏典

第1 評価額

項目	物件番号	種類	評価額
一括価格	一括 (物件1・2)	土地 建物	金 7,995,000 円
内訳価格	1	土地	金 2,343,000 円
	2合算	建物	金 5,652,000 円

- ① 一括価格とは、物件番号記載の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格とは、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 上記土地の内訳価格は建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、建物の内訳価格は当該土地利用権等価格を建物自体の価格に加算した価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、原則として買受希望者が事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不具合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件状況の変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	種類	所在等	登記	現況
1	土地	所在地 番目積	岡山市東区神崎町 1869番4 宅地 406.44 m ²	概ね同左
2主	建物	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	(主建物) 岡山市東区神崎町 1869番地4 1869番4 居宅 軽量鉄骨造スレートぶき2階建 1 階: 83.86 m ² 2 階: 60.09 m ² 延 : 143.95 m ²	概ね同左
2未附	建物	符号 種類 構造 床面積	—	(未登記附属建物) — 物置 木造スレート葺平家建 床面積: 約10m ² (概測)
物件 番号	特 記 事 項			
	特になし			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件 1 ）

位 置・交 通	JR赤穂 線 西大寺 駅 の 南 方直線約 3,800 m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	戸建住宅が建ち並ぶ既成住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 : 市街化区域 用途 地 域 : 第1種住居地域 建 ぺ い 率 : 60 % 容 積 率 : 200 % 防 火 規 制 : なし その他の規制 : 河川保全区域 (一部)	
画 地 条 件 (規模・形状等)	規 模 : 406.44 m ² 間 口 : 約 8 m 奥 行 : 約 37 m 形 状 : 不整形地 接面状況 : 中間画地 地 勢 : 略平坦	
接 面 道 路	方 位 : 東側 幅 員 : 約 8m 舗 装 : 有 種 類 : 市道 (西大寺浜64号線) 高低差 : 略等高 摘 要 : 42条1項1号道路	
土地 の 利用状況 及び隣地の状況等	現況は物件2建物等が存する。 隣地は戸建住宅等である。	
供給 処理 施設	上 水 道 : 有 ガ ス 配 管 : 無 下 水 道 : 無	※供給処理施設における「有」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管(以下施設管という)が通っており、通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「無」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用出来るかどうか不明な場合をいう。
特 記 事 項	・件外土地の一部を一体的に利用しており、また、件外土地所有者が物件1土地の一部を利用しているので留意されたい。 ・物件1土地へ進入するためには、一部、件外土地を通行しなければならないことに留意されたい。 (詳細は「現況調査報告書」記載のとおり)	

2 建物の概況及び利用状況等（物件 2主 ）

区 分	主である建物
建築時期 及び 経済的残 存耐用年数	建 築 年 月 日 : 平成20年7月頃 新築(登記上) 経 過 年 数 : 約 17 年 経済的残存耐用年数 : 約 8 年 (躯体部分) 増 改 築 時 期 : -
仕 様	外 壁: サイディング張り等 (洋室) (和室) 天 井: クロス貼り等 クロス貼り等 内 壁: クロス貼り等 クロス貼り等 床 : フローリング、畳等 畳等 その他: - -
建 物 の 品 等	中品等
床面積 (現況)	前記「第3目的物件」欄記載のとおり
現 況 用 途 等	現 況 用 途 : 前記「第3目的物件」欄記載のとおり 間 取 : 「現況調査報告書」のとおり
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり
特 記 事 項	特に無し

2 建物の概況及び利用状況等（物件 2未附 ）

区 分	未登記附属建物
建築時期 及び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日 : 不明 新築(ー) 経 過 年 数 : ー 年 経済的残存耐用年数 : 数 年 (躯体部分) 増 改 築 時 期 : ー
仕 様	外 壁 : 化粧合板張り等 天 井 : ボード張り 内 壁 : ボード張り 床 : 板敷 その他 : ー
建 物 の 品 等	並品等
床面積 (現況)	前記「第3目的物件」欄記載のとおり
現 況 用 途 等	現 況 用 途 : 前記「第3目的物件」欄記載のとおり 間 取 : 「現況調査報告書」のとおり
保守管理の状態	不良
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり
特 記 事 項	特に無し

第5 評価額算出の過程

I 積算価格の試算

1 基礎となる価格

① 土地

対象物件が所在する地域の標準画地価格を求め、これに評価対象地の個別格差修正及び必要に応じて建付減価補正を行い土地価格を判定した。

i 標準画地価格の査定

(標準画地の概要) (A 地域)

種 別 : 住宅地
 街路 幅員 : 約 8 m
 地 積 : 約 200 m²
 間口・奥行 : 約13m×約15m
 形 状 : 略長方形
 高 低 差 : 略等高
 接面 状況 : 中間画地

地域 符号	公示価格等 (円/m ²) ア	時点 修正 イ	標準化 補 正 ウ	地域 格差 エ	規準価格等 (円/m ²) オ	標準画地価格 (円/m ²) カ
	22,400	$\frac{99}{100}$	$\frac{100}{97}$	$\frac{100}{80}$	28,600	28,600
A	公示地 岡山東-9	公示価格 等の価格 時点から 評価日ま での推定 変動率で ある。	公示地等 の画地条 件を標準 的なもの に補正し た。	街路条件、交 通接近条件、 環境条件、行 政的条件等の 格差を考慮の うえ査定し た。	オ：ア×イ×ウ× エ	規準価格等を参考に周 辺取引事例等を検討の うえ査定した。

ii 建付地等の価格

物件 番号	標準画地価格 (円/m ²) ア	個別格差 イ	持分 割合 ウ	地積 (m ²) エ	建付減価 補 正 率 オ	建付地等価格 (円) カ
	28,600	0.80	1.00	406.44	0.90	8,369,000
1	A 地域	形状 0.80	—	登記数量	地域との適合 性・敷地との適 応性等を考慮の うえ査定した。	カ：ア×イ×ウ ×エ×オ
		相乗積 0.80				

② 建物

当該建物の再調達原価を求め、これに耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	持分 割合 イ	現況延 床面積 (㎡) ウ	現価率 エ	建物価格 (円) オ
2主	187,000	1.00	143.95	0.21755	5,856,000
	建物建築費の推移 動向、消費税の課 税等も考慮した標 準的な建築費に比 準して求めた。	-	-	耐用年数に基づく方法と観察減価法を 併用して査定した。	オ：ア×イ×ウ ×エ
2未附	55,000	1.00	10	0.09561	53,000
	同上	-	-	同上	同上
合計					5,909,000

2 積算価格の判定

前記により求めた価格に、必要に応じて、土地については土地利用率等を考慮した底地等割合を乗じ、建物については土地利用率等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり積算価格を求めた。

① 底地価格

物件番号	建付地価格 (円) ア	底地等割合				底地価格 (円) エ：ア×イ×ウ
		細符号	制約権利等	イ 面積割合	ウ 底地等割合	
1	8,369,000	-	法定地上権	1.000	0.50	4,184,500
		計	-	1.000	-	4,184,500

② 土地利用権等価格

物件番号		建付地価格 (円)	土地利用権等割合				土地利用 権等価格 (円)
建物	土地	ア	細符号	土地利用権等	イ 面積割合	ウ 権利等割合	エ：ア×イ×ウ
2合算	1	8,369,000	-	法定地上権	1.000	0.50	4,184,500
			計	-	1.000	-	4,184,500

③ 土地利用権等付建物価格

物件 番号	建物自体の価格 (円)	土地利用権等価格 (円)	土地利用権等付建物価格 (円)
	ア	イ	ウ：ア＋イ
2合算	5,909,000	4,184,500	10,093,500

④ 内訳価格及び一括価格(積算価格)の査定

物件 番号	底地価格及び 土地利用権等 付建物価格 (円)	占有減 価修正	市場性 修正率	競売市場 修正率	その他 減価	積算価格 (円)
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
1	4,184,500	-	0.80	0.70	1.00	2,343,000
2合算	10,093,500	-	0.80	0.70	1.00	5,652,000
一括 (物件1・2)	14,278,000	-	-	-	-	7,995,000
	上記①②③参照。	必要なし	件外土地の一部を一体的に利用していること等による市場性の減退を考慮のうえ査定した。	不動産競売市場の特殊性等を考慮のうえ査定した。	必要なし	カ：ア×イ×ウ×エ×オ

Ⅱ 収益価格の試算

対象不動産の所在する地域における賃貸借の動向、対象不動産の用途及び個別性等から、対象不動産が賃貸借に供せられることは一般的でない。
従って、収益還元法を適用しなかった。

Ⅲ 評価額の決定

以上により求めた積算価格を妥当なものと認め採用し、本件評価額を標記のとおり決定した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格等

地 域 符 号 : A
番 号 : 岡山東-9
所 在 : 岡山市東区神崎町139番
価 格 : 22,400 円/㎡
位 置 : 西大寺駅約4.9km (道路距離)
価 格 時 点 : 令和7年1月1日
地 積 : 173 ㎡
供給処理施設 : 水道
接 面 街 路 : 北3.5m市道
都市計画区分 : 市街化区域
用途 指定 等 : 1 住居 (60,200)
地域 の 概 要 : 中規模一般住宅等が建ち並ぶ既成住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和 6 年度)

物件 番号	種類	固定資産評価額	摘要
1	土地	4,976,857 円	-
2主	建物	8,145,234 円	-

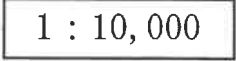
※ 参考価格資料のうち地価公示価格等は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格である。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、固定資産評価額とは、その性質を異にしている。

第7 附属資料の表示

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 建物図面写
- 4 土地建物位置関係図 (概略図)

以 上

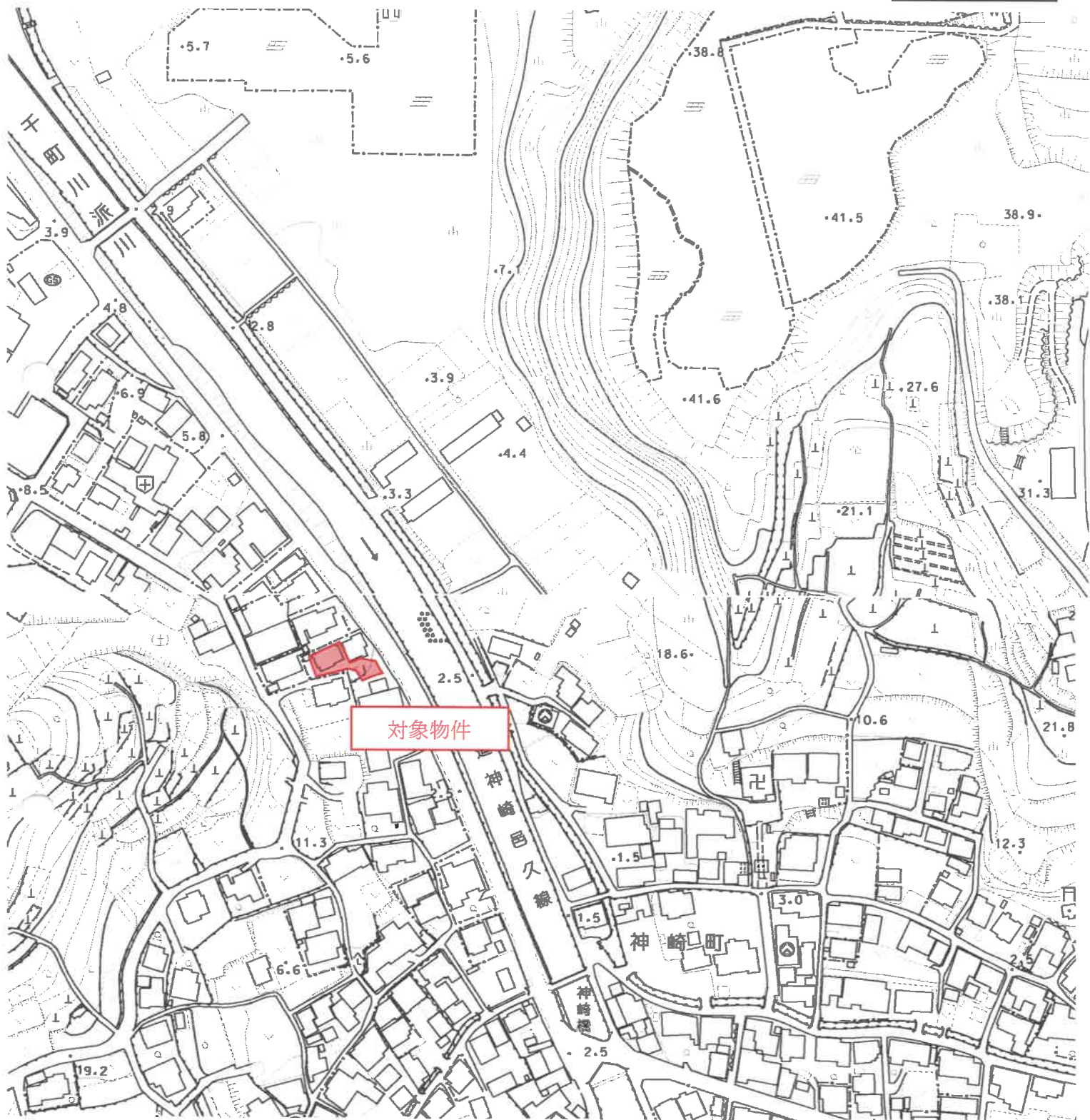
位置図



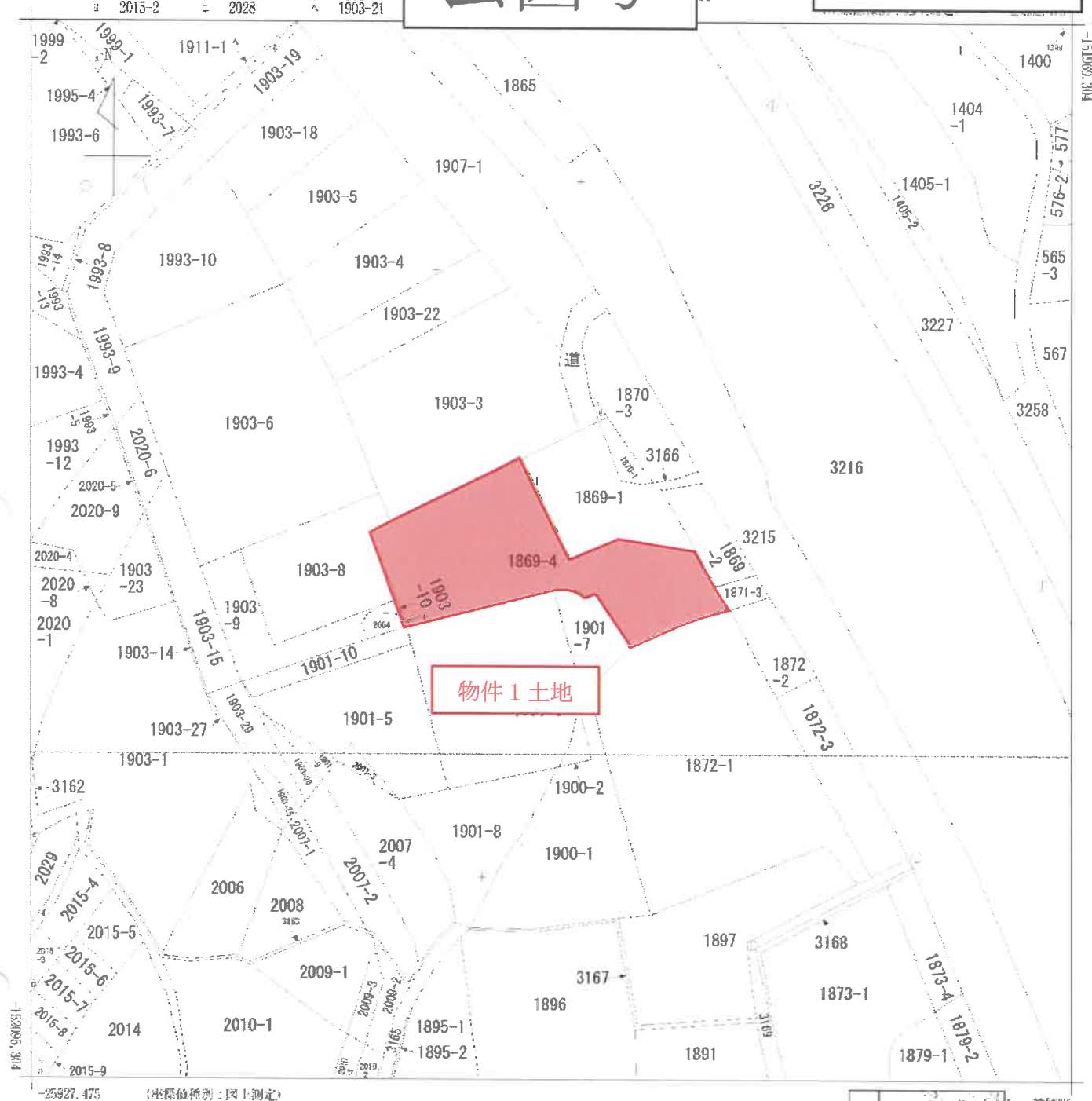
位置図



1 : 2,500



A3 を A4 に縮小



A map showing the area around Shinjima Town (神崎町). The map includes labels for "地番区域見出" (Land Number Area Identification) and "神崎町" (Shinjima Town). It also shows a grid system with letters A through H along the top and bottom edges.

請求部分	所在地	岡山市東区神崎町				地番	1869番4		
出力縮尺	1/500	精度区	座標系 番号は記号	V	分類	地図に準ずる図面		種類	地籍図
作成年月日					備考 付年月日 (原図)			補記事項	

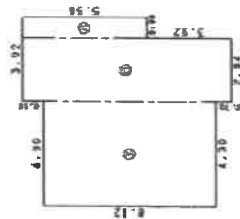
登記年月日：平成23年10月14日

建物図面図

家屋番号	1869-1
建物の所在	岡山市東区神崎町1869番地1

各階平面図

1 階

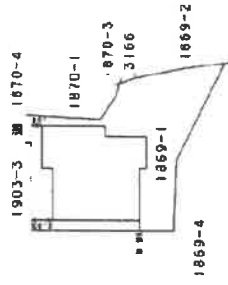


床面積

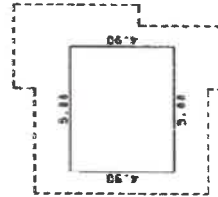
① $8.12 \times 4.90 = 39.7880$
② $5.00 \times 2.94 = 14.7000$
③ $5.88 \times 0.88 = 5.1744$

合計 74.3624
床面積 74.36 m^2

物件2主建物



2 階



床面積

$4.90 \times 5.88 = 28.8120$

② $4.90 \times 0.88 = 4.3120$
床面積 33.12 m^2

縮尺NO.1100153

作成者

縮尺

1/250

申出人

縮尺

1/500

A3をA4に縮小

土地建物位置関係図

S ≒ 1 : 250



※本図に示す土地建物、道路等の範囲及び位置関係は概略である。